

令和3年9月6日

第56回 港湾施設保安職員講習 開催案内

公益社団法人 日本港湾協会
特定非営利活動法人 港湾保安対策機構

港湾施設の保安対策の充実強化のため、埠頭保安管理者等を対象とする港湾施設保安職員講習を下記により開催いたしますのでご案内致します。

記

1. リモート講義について

本講習は、ソーラス条約（海上人命安全条約）及び国際船舶・港湾保安法に基づく港湾施設における保安対策について講義を行うもので、国際海事機関(IMO)が公表している埠頭保安管理者（PFSO）向けモデル講習に準拠したカリキュラム編成としております。一定の秘匿性が求められる保安対策の講義内容であることから、従来は講習会場で受講者と講師が直接向き合う対面講義とし、講習会場への出席についても顔写真付きの受講者証で出入管理を行うなどの対応をしてまいりました。

しかしながら、コロナ感染症防止に資するため、今回の講習はZOOMミーティングを使用したリモートテスト（ガイダンス）及びリモート講義で実施することといたしました。なお、スクーリングは、従来どおり会場における対面講義により実施する予定です。

リモート化に当たりましては従来の対面講義と同様に講義内容の秘匿性を維持し、また講義画面や音声の品質を確保するため、受講者の皆様にも一定の通信環境（インターネット接続、視聴のための機器など）の確保をお願いすることとなりますので、何卒ご理解賜りますよう宜しくお願い致します。

2. リモートテスト（ガイダンス）、講義の日時等

(1) リモートテスト（ガイダンス）

リモート講義に先立ち、配信される講義が支障なく受信できるかどうか、受講者と当機構の間で受講方法のガイダンスを含めたリモートテストを行います。リモート講義を受講する場所で、受講時に使用する予定のパソコン等を使って受講ください。

リモートテスト（ガイダンス）は、次のとおり4回配信します。

【リモートテスト（ガイダンス）実施日時】

1回目	10月21日（木）	10：30～11：30
2回目	10月21日（木）	14：00～15：00
3回目	10月22日（金）	10：30～11：30
4回目	10月22日（金）	14：00～15：00

※いずれの回も開始 30 分前から ZOOM ミーティングへの接続が可能です。
※指定された時間までにはミーティングが可能な状態としておいてください。

リモートテスト（ガイダンス）の受講日時は、正式申込案内時（9 月 21 日予定）に連絡いたしますので、指定された日時に受講してください。

なお、指定された日時の受講が不可能な場合は、次の連絡先に、メール又は電話でご連絡ください。当機構で、その他の 3 回のいずれかの日時に受講可能なように調整させていただきます。

【連絡先】

特定非営利活動法人 港湾保安対策機構

Mail : kosyu@psnj.or.jp

TEL : 03-5776-0030

リモートテスト（ガイダンス）及びリモート講義受講のために必要な下記の資料を正式申し込み後に受講者ご本人宛に郵送いたします。

② テキスト

②国際船舶・港湾保安法及び関係法令（ご注文いただいた方のみ。1 冊 4,400 円）

③リモート講義（ZOOM ミーティング）への参加手順～PC 等操作要領～

④リモート講義に関する情報

～ZOOM ミーティングのログイン ID 及びパスコード、接続日時、連絡先等～

⑤受講確認票

⑥質問票

⑦ガイダンス説明資料

リモートテスト（ガイダンス）を受講されない場合、その後の講義の受講は不可能となりますので、ご注意願います。

(2) 講義日時

講義は、ZOOM ミーティングを使用して行うリモート講義と、受講者に会場となる自動車会館（東京都千代田区）に参集いただき実施するスクーリングとで構成され、次表の日程で行います。

区 分	事 項	日 時	内 容	備 考
リ モ ー ト 講 義	配信日	10 月 28 日(木) 9:30～16:50	講義 01～07	受講者は、この配信日に受講してください。
		10 月 29 日(金) 9:30～17:00	講義 08～16	通信不具合が発生した方については、極力当日の 17 時以降の補講で対応します。
	予備日	11 月 1 日(月) 9:30～17:00		通信の不具合が発生した方の該当する講義で、当日の補講での対応が不可の方のみ予備日で対応します。
	共 通	11 月 4 日(火) 16:00 まで	受講確認票、 質問票の提出	様式は、テキスト送付時に資料として送付します。また、リモートテスト(ガイダンス)終了後にもメールで送信します。 所要事項記入後、メールで提出してください。
スク ー ー リ ン グ	開催日	11 月 12 日(金)	演習、質疑、 習熟度試験、 修了証交付	リモート講義の受講が確認された方のみが受講可能です。

(3) リモートテスト（ガイダンス）及びリモート講義を受講するための環境の確保

1) 受講する場所

職場や自宅など任意の場所で結構です。

ただし、以下の受講環境を確保してください。

2) インターネット接続環境

リモートテスト（ガイダンス）とリモート講義の配信は ZOOM ミーティング機能を使用します。画面や音声の品質を確保するため、LAN ケーブル接続としてください（Wi-Fi による無線接続でも受信は可能ですが、画面や音声の停止・乱れ・通信が切断されるなどトラブルが多発しています）。

なお、通信が切断された場合、リモートテスト（ガイダンス）、リモート講義とも、途中から再接続することは不可能です。

3) 講義を視聴するための機器

リモートテスト（ガイダンス）及びリモート講義視聴の機器としては、文字画面が多用されるほか、顔確認と受講状況確認が必要なため、カメラ付きのパソコ

ンかタブレットをご使用ください(顔確認ができない場合、リモート講義は受講できません)。スマホは画面が小さいため不可とします。

パソコンやタブレットには ZOOM ミーティングをインストールしておく必要があります。ZOOM ミーティングアプリのダウンロード先 URL は下記の通りです。

https://zoom.us/download#client_4meeting

なお、ブラウザからでしか参加不可能な場合は、ご自身で予め Zoom ミーティングへの接続通信環境を確認しておいてください。

4) 講義の秘匿性確保

講義の秘匿性確保のため、講義音声聴取はヘッドホンやイヤホンをお使いください。また、受講者以外の方が画面をのぞき見できないような環境としてください。

(4) 講義資料の複写等の禁止

リモート講義の録画・録音・複写及びテキストの複写・無断転載については固く禁止いたします。

(5) スクリーニング講義の受講場所

自動車会館 2 階

東京都千代田区九段南 4-8-1

3. 受講対象者

本講習には、次の各項のいずれかに該当する方が申し込むことができます。

- ① 「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保に関する法律」(以下「国際船舶・港湾保安法」という。) 第 30 条に規定する「埠頭保安管理者」または同法第 38 条に規定する「水域保安管理者」としての業務に従事している者。
- ② 前記①の業務に近く従事することが具体的に予定されている者。
- ③ 前記①の保安管理者と同一組織に所属して港湾の保安業務に従事しているか近く従事することが具体的に予定されている者。

なお、受講の予約申込みに基づき、受講対象者としての適格性について確認させていただきます。もし、受講不適格となった場合には、お知らせ致します。

4. リモート講義の受講確認について

- ① リモート講義配信中は、当機構のモニター画面で受講者の本人確認(受講番号、氏名、顔、受講状況の確認)をさせていただきます。また、リモート講義配信終了後に、受講確認票をご提出いただくことでリモート講義の受講確認をさせていただきます。
- ② 受講確認の結果及びスクリーニングの案内は、当機構から **受講者ご本人宛て**にメールでお知らせいたします。

5. スクーリングへの出席について

リモート講義の全講義の受講が確認された方のみスクーリングへの出席が可能です。

6. 修了証の交付について

リモート講義及びスクーリングの全講習課程を修了した方には、スクーリングの閉講時に修了証を交付致します。

7. 定 員

90 名程度

申込者が多数の場合、複数名お申し込みの職場におかれましては、優先順位の高い方を優先させていただきます。

8. 受講料

43,000 円(消費税込)

※振込期限 令和3年10月11日(月)

※入金後にキャンセルされた場合、返金は致しません。ご了承ください。

※振込手数料はご負担ください。

※新型コロナウイルス感染症予防対策による受付の迅速化のため、お振込でのお支払いをお願い致します。

※政府あるいは地方公共団体において緊急事態宣言等の取り組みが再度なされた場合、講習を中止する場合があります。その場合は、振り込まれた受講料は全額返金致します。

その他、振込先等のお支払いに関する詳細は、正式申込み案内でお知らせ致します。

9. 講習内容

カリキュラム案は次表のとおりです。

詳細カリキュラムは検討中ですが、正式申込み案内にてお知らせいたします。

なお、IMOのモデルコースに準拠するとともに、皆様がお困りの事項等につきましては、リモート講義終了後に提出していただく質問票に対してスクーリング時に回答することとしています。

講師は、(公社)日本港湾協会及び NPO 港湾保安対策機構の内部講師や専門の外部講師を予定しています。

第 56 回港湾施設保安職員講習カリキュラム案

リモートテスト（ガイダンス）

日 時	項 目	備 考
10 月 21 日(木) 10 月 22 日(金)	リモートテスト 講習ガイダンス	両日とも、午前 1 回、午後 1 回、それぞれ配信します（約 1 時間）。 本機構が指定する日時の配信を受講願います。

リモート講義

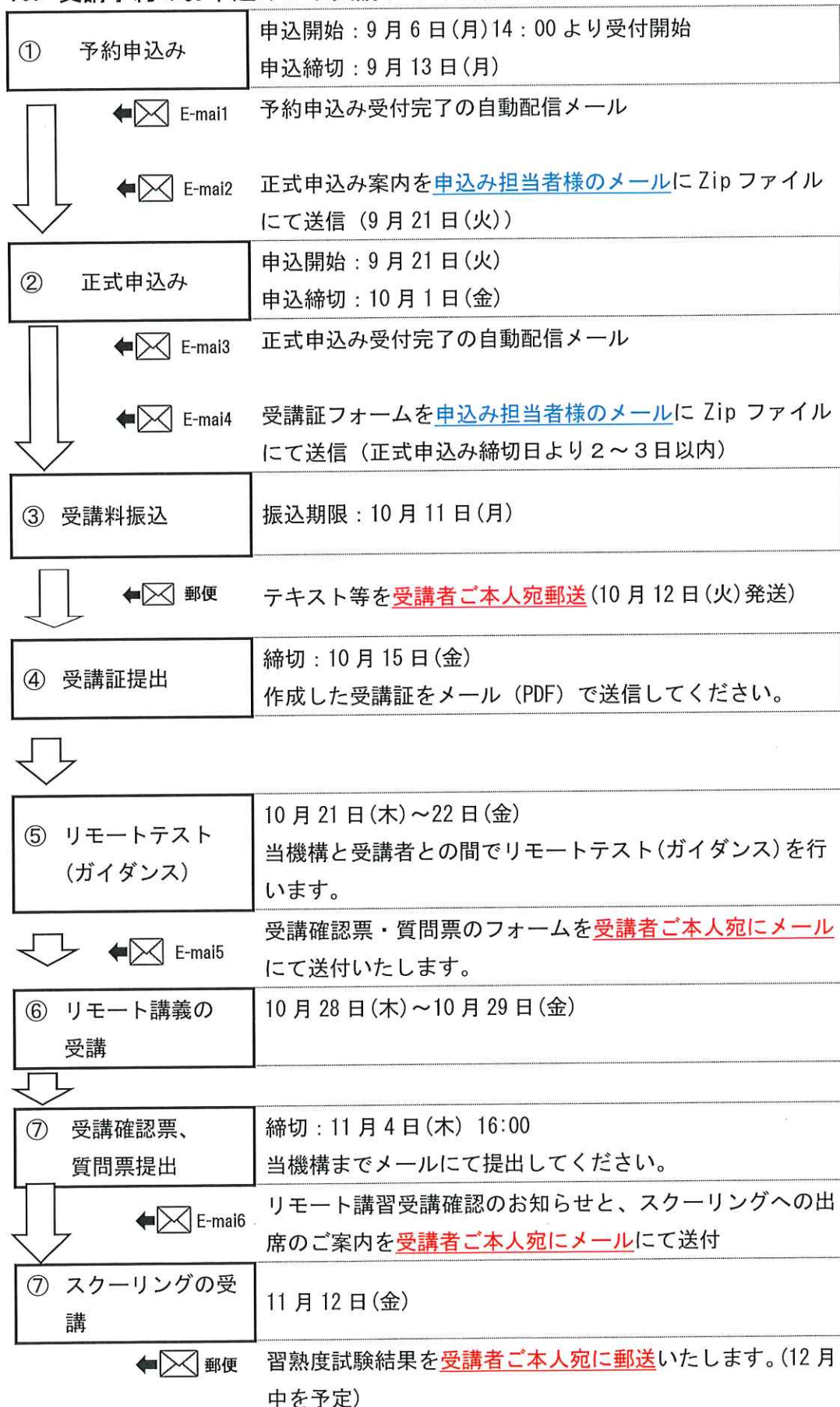
日	程	番 号	時 間	講 義 名
10 月 28 日(木)	午前	講義 01	20 分	導入
		講義 02	80 分	保安対策の方法論
		講義 03	35 分	海事保安政策
	午後	講義 04	40 分	日本の港湾保安について
		講義 05	40 分	脅威の特定と検知
		講義 06	40 分	緊急事態への対応
		講義 07	80 分	船舶との取り合い（保安活動Ⅰ）
10 月 29 日(金)	午前	講義 08	40 分	港湾保安と限界（保安活動Ⅱ）
		講義 09	40 分	埠頭訓練（保安活動Ⅲ）
		講義 10	40 分	船舶との情報疎通の確保（保安活動Ⅳ）
	午後	講義 11	25 分	監査、立入検査の実施
		講義 12	30 分	保安業務の管理、機密保安情報と責任
		講義 13	35 分	警備業務の実際
		講義 14	35 分	港湾物流における警備業務の実際
		講義 15	40 分	港湾運送事業の概要と事業の現況
		講義 16	35 分	船舶の運航の特徴と保安対策

スクーリング

日	程	内 容	時 間
11 月 12 日(金)	午前	習熟度試験、答え合わせ	180 分
	午後	演習	70 分
		質疑応答	80 分
		修了証交付	20 分

※万一、スクーリングがリモートへ変更された場合は、午前と午後の講義が入れ替わります。

10. 受講予約のお申込みから受講までの全体の流れ



11. 予約申込について

(1) 予約申込方法

NP0 港湾保安対策機構ホームページの「予約申込フォーム」よりお申込下さい。

予約申込フォーム（9月6日(月)14:00より受付開始）:

https://psnj.or.jp/entry/src/kousyuu_yoyaku.php

注1) 定員に達しましたらホームページにて告知し、申込期限を待たず、受付を終了させていただきます。

(2) お問い合わせ先

特定非営利活動法人 港湾保安対策機構

Mail : kousyu@psnj.or.jp

TEL : 03-5776-0030 / FAX : 03-5776-0031

(3) 申込期限

令和3年9月13日(月)

(4) 予約申込者の変更について

予約申込者の変更は、正式申込み締切後は出来ません。

12. 正式申込について

(1) 正式申し込み案内通知予定日

令和3年9月21日(火)

(2) 通知内容

正式申込フォームのURLアドレス、正式申し込みフォームを開くための受付IDとパスワード、講習会開催要領(リモートテスト(ガイダンス)日時、リモート講義の配信スケジュール、スクーリング日時とカリキュラム)、テキスト送付予定日、受講証フォームを開くための解凍パスワード、受講料お支払い方法、会場案内図等をお届け致します。

(3) 通知のお届け先

予約申込フォームでご登録いただいた[申込み担当者様のE-mailアドレス](#)に、暗号化ファイル(zipファイル)にて正式申込案内を送信致します。

(4) 正式申込締切予定日

令和3年10月1日(金)

なお、正式申込時点で受講者を変更する際は、必ずご連絡をお願い致します。正式申込フォームからは変更できません。

(5) 正式申込の完了

正式申込の完了については、当機構から受講者ご本人宛へのテキスト等の郵送便到着をもって御確認下さい。

なお、正式申込完了後につきましては、講習に関する一切の連絡は当機構と受講者ご本人との間で行うこととなりますので御承知下さい。

13. 今後の講習予定

第57回講習

令和4年6月予定

※上記は予定であり、諸般の事情により変更（取止めも含む）する場合があります。

14. 習熟度試験講座について

(1) 目的

講義の一方向的な聴講だけでなく、具体的問題解答に取り組むことによる実力養成と共に、一級港湾保安管理士の資格取得の機会としても活用して頂けるよう習熟度試験講座を設けています。

(2) 問題

習熟度試験の問題は、講義及び講義テキスト、港湾の保安対策についての法令、条約などから出題します。

問題数は○×式や択一式合わせて30問程度及び記述式4問の予定です。

(3) 閲覧可能資料

「国際船舶・港湾保安法及び関係法令-成山堂書店」、その他当該法令のコピーは閲覧可能です。なお、講義テキストは閲覧不可です。

(4) 試験による相当資格判定結果のお知らせ

試験の結果、一級港湾保安管理士相当または二級港湾保安管理士相当の判定が得られた方には、その旨のお知らせを、公益社団法人日本港湾協会より送付致します。このお知らせは、一級港湾保安管理士または二級港湾保安管理士の資格申請をする場合の必要添付書類となります。

※ 港湾保安管理士資格取得の詳細については、公益社団法人日本港湾協会にお問い合わせ下さい。(TEL : 03-5549-9575)

【スクーリングにおける新型コロナウイルス感染予防の対応について】

この度の新型コロナウイルスによる感染予防対策において、受講者の皆様、講師、事務局スタッフの安全を確保するため、以下の取り組みを実施いたします。

お申込みに当たってご留意ください。

◆ 受講者の皆様へ

スクーリングの受講に際して以下のご協力をお願いいたします。

(スクーリング前日までについて)

1. スクーリング前日までに、下記の場合は受講を見合わせて下さい。
 - ・ 発熱、咳、咽頭痛等の症状がある場合
 - ・ 過去 2 週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域への訪問歴がある場合、また、そのような者との濃厚接触がある場合
 - ・ 過去 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触がある場合
 - ・ 過去 2 週間以内に同居している者に感染が疑われた場合

(スクーリング当日について)

2. 講習会場への入室前に、非接触体温計による検温を実施させていただきます。検温の結果、37.5 度以上の発熱が確認された場合、受講をお断りさせていただきます。
3. 受講中に発熱等の発症が出た場合は、速やかに受講を中止させていただきます。必要に応じて当該受講者の個人情報と保健所等の公的機関に提供いたします。
4. 受講にあたっては、マスクの着用・手指の消毒・咳エチケットの励行など感染症予防対策にご協力下さい。
5. 講習会場では、エアコンにより温度調整を行っておりますが、休憩時間中等に窓等を開放し自然換気を行う場合があります。そのため、室内のエアコン効果が損なわれることがありますので、服装による対策のご協力をお願いします。
6. 受講者数を制限して可能な限り受講者の離間距離を確保しています。受講受付時、休憩時間等についても一定の距離を保つようお願いいたします。

7. 各職場において取り組まれている新型コロナウイルス感染予防対策について、受講中も順守されるようお願いいたします。

◆ 感染予防措置について

事務局では講習会の運営にあたり、以下の対応を実施しております。

- ・ 出勤時の体温検査等、健康管理の実施
- ・ マスクの着用、手指の消毒・咳エチケットの励行、一部スタッフのゴム手袋の着用を実施
- ・ 会場入り口等に消毒液を設置
- ・ ドアノブ消毒・清掃の強化
- ・ 受付時の混雑緩和のため、受講料は事前お振込みを推奨いたしております
- ・ 釣銭は手渡しを行わず、キャッシュトレイに置かせていただきます
- ・ 受付時の受講証は、お受け取りせず、目視のみで確認させていただきます
- ・ 試験問題などの資料配布の際は受講者と直接接触しないように注意致します。

なお、政府あるいは地方公共団体において緊急事態宣言等の取り組みが再度なされた場合は、講習を中止する場合があります。

また、万が一、講習会関係者（事務局、講師、受講者）から感染者が発生した場合には、保健所等への通知並びに関係者全員にその旨が周知される場合がありますことをご承知おき下さい。

何卒ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。